



2025 国際協同組合年全国実行委員会後援事業

# 協同組合の アイデンティティを学ぶ

～アイデンティティ声明改定協議をふまえたオンラインセミナー～



**開催日時** 2025年5月29日(木) 14:00～16:00

**開催方法** オンライン(Zoom)での開催

**参加対象** どなたでも参加できます。(無料)



▲お申込みはこちらの  
QRコードから

「協同組合のアイデンティティ」(定義・価値・原則)について、その歴史と役割を改めて学びます。また、ICAが提起したアイデンティティ声明改定に関する世界的協議の状況、声明改定案とその重要な論点について考えます。

**主催** 一般社団法人 **日本協同組合連携機構(JCA)**

**共催** 生協総合研究所、協同総合研究所、地域と協同の研究センター  
くらしと協同の研究所、市民セクター政策機構

# ご案内

国際協同組合同盟（ICA）が定めた「協同組合のアイデンティティに関するICA声明」（定義・価値・原則。1995年採択）は、世界の協同組合の共通の寄りどころとして重要な役割を果たしてきました。

ICAは、デジタル化、グローバル化、分断・対立の激化、格差拡大、地球環境や生態系の劣化などの環境変化を受け、協同組合のアイデンティティを学び、生かし、必要があれば改定するための世界的協議を、2021年12月のソウル大会を起点に開始しました。

JCAではICAの提起を受け、日本の協同組合にアイデンティティに関する学びと話し合いを呼びかけ、各地の話し合いで出された意見をふまえ、2024年3月にICAに提言を提出しました。日本からは日本生協連、地域と協同の研究センターも意見を提出しています。

ICAでは各国からの意見を踏まえて、2024年11月のインド総会で、アイデンティティを「明確にし」「実践し」「伝え」「守る」ための勧告を採択するとともに、協議の継続を決定し、今後の協議プロセスと協議のための声明改定案が間もなく示される見込みです。

本セミナーでは、第1部で協同組合のアイデンティティについて改めて学び、続く第2部では、世界的協議の状況、声明改定案とその重要な論点について学び、考えます。

なお、このセミナーは共催の研究組織とも連携して行われます。\*

※地域と協同の研究センターでは、2025年6月21日、アイデンティティ声明改定案をふまえ「協同組合は地域にどう関わるか」をテーマとするセミナーを開催予定です。

## オンラインセミナー概要（予定）

### 《第1部》

「協同組合のアイデンティティに関するICA声明」の歴史・内容・意義

### 《第2部》

- ① アイデンティティに関する世界的協議の状況と日本の協同組合のこれまでの取り組み
- ② ICAインド総会での議論と今後の協議プロセス、声明改定案、その重要な論点

## ビデオメッセージ



アレクサンドラ・ウィルソン  
(ICA協同組合アイデンティティ  
諮問グループ(CIAG)委員長)

## 問い合わせ先

■日本協同組合連携機構（JCA）CI・国際・研究チーム



03-6280-7285



renkei@japan.coop